

平成4年度 研究集録

「豊かな人間性を育てる特別活動」

◎ 生涯学習の基礎を培う特別活動

部会長 山田 榮治

- ・ 今次教育改革の基本原則（H5年現在）「生涯学習体系の移行」「個性の重視」「社会の変化への対応」
- ・ これからは、豊かな国際感覚を身につけ、社会の変化に主体的に対応できる心豊かでたくましい人材の育成が求められている。

◎ 個を生かすとは……？

指導主事 山田 宏

- ・ 子どもの個性を伸ばすことに重点を置くことは大切であるが、それに偏ると短絡的な効率主義や狭小の原理を導入することにつながる。
- ・ 集団の中における個の位置づけという視点が必要。
- ・ 個を生かすには、個の特性と集団の中における個の位置づけとの調和を図る指導方法こそが大切な要素と言える。

◎ 平成4年度 研究方針と研究経過の概要

小学校編

◎ 学級活動（1）

実践例1 題材「友達のに顔絵大会をひらこう」（2年）

実践例2 題材「みんなのはげみになる賞をつくろう」（5年）

実践例3 題材「ペア学年の1年生と仲良く遊ぶ会を計画しよう」（6年）

実践例4 題材「学校公園をきれいにする方法を考えよう」（6年）

◎ 学級活動（2）

実践例1 題材「助け合う学級」（3年）

実践例2 題材「給食と輸入食品」（5年）

実践例3 題材「お互いの長所」（6年）

◎ 児童会活動

実践例 1 題材「全校ピカピカ運動に参加しよう」

実践例 2 題材「クリーン運動を進めよう」

実践例 3 題材「たてわり遠足でのグループ活動の進め方を考えよう」

実践例 4 題材「たてわり集会の内容を考えよう」

◎ クラブ活動

実践例 1 題材「クラブ活動への参加」(4年)

実践例 2 題材「クラブ員のことをよく知ろう」

実践例 3 題材「クラブ活動の発表会をしよう」(6年)

◎ 学校行事

実践例 1 題材「離任式」

実践例 2 題材「縦割り遠足」

実践例 3 題材「地域美化活動」

第2部 中学校編

◎ 学級活動

実践例 1 題材「身近な職業」(1年)

実践例 2 題材「自分の長所」(1年)

実践例 3 題材「上級学校の種類」(2年)

◎ 生徒会活動

実践例 1 題材「文化祭への参加」

実践例 2 題材「老人クラブとの交流会をしよう」

実践例 3 題材「アルミ缶回収による海外募金活動をしよう」

◎ 後記

委員長 熊田高廣

・ 教師がしなければならないことは、「望ましい集団活動」を子供とともに、いかに創造していくかということ。子供たちに仕事を与えたままにしておいては、やがて係の活動も停滞してしまう。